



おぢか中だより

学校
HP

目指す学校像「共に学び合う学校」「共に支え合う学校」「共に高め合う学校」

目指す生徒像「求めて学ぶ生徒」「思いやりのある生徒」「たくましい生徒」

小値賀町立小値賀中学校

文責：校長 張本 潤

研究授業ウィークス

10月17日(金)、小中高一貫教育研究の一環として2年生数学科の授業公開(研究授業)を行い、小中高の職員で生徒の様子を観察しました。補助線や根拠となる図形の性質を明らかにしながら角度の大きさを説明する授業でしたが、生徒は様々な方法を用いながら課題解決に向かっていました。印象的だったのはこれまで学習した内容をもとに課題を解決しようとしたり、難易度が高い方法に挑戦しようとしたりする姿でした。次の課題も粘り強く解決するだろうという期待が高まる活動ぶりでした。研究授業後は、小中高の職員で授業についての振り返りを行いました。授業内容や方法について深く掘り下げたり、授業の進め方やあり方について協議したりしながら、授業改善に向け教師自身も学びを深めることができました。



小中高持久走大会

10月21日(火)に持久走大会が実施されました。小・中・高生が一つのチームを組んで練習や記録測定、応援に取り組む形で行いました。

風が強く吹いていましたが、風に負けることなくそれぞれの目標に向かって精一杯は走りぬきました。中高生が小学生にやさしく声をかけながら準備をしたり、声援を送ったりしていました。中高生のレースの際には、ゴール付近に多くの小学生から声援を受け、最後の力を振り絞ってゴールしました。保護者の方、地域の方の温かい応援も子ども達の力になりました。ありがとうございました。



学習発表会

10月31日（金）、「総合的な学習の時間」及び各教科等の学習の成果を発表する学習発表会を開催しました。保護者・地域の皆様にも多数ご参観いただきありがとうございました。

ステージ発表では、第1学年は、小値賀が2万年間「海の道」として絶えることなく現在に至っていることに大きな衝撃を受けたことを劇にして表現しました。第2学年は、「15年後の未来にタイムスリップ!？」と題し、職場体験学習を通して学んだことをもとに、未来の小値賀でトラブルが発生し、様々な職場で働く元中2の全員が集まって事件を解決するストーリーを劇にして表現しました。第3学年は、修学旅行を通して感じたことや小値賀の現状から考えたことを「模擬議会で『問う』」ことに発展させた内容を劇にして表現しました。どの学年も学んだことをわかりやすく伝えるための工夫がみられ、ユーモアを交えながら素晴らしい劇を披露しました。このほか、吹奏楽部による演奏、各学年及び全校生徒による「いつまでも」の合唱が行われました。これまで生徒たちは、生徒会スローガン「尊挑一体（尊重（礼儀）と挑戦）」のもと、互いの意見を尊重し、新しいことに挑戦しながら練習に取り組んできました。終了後には、成果を十分に発揮した生徒はもちろん、参観された方々も含めすべての人が「笑顔」になる発表でした。



1 年生

2 年生

3 年生



吹奏楽部



全校合唱



各教科の学習内容（展示）